

尚友会だより

第8号

尚美学園大学尚友会会報第8号

【発行日】令和4年10月3日

【発行者】尚美学園大学尚友会

〒350-1110

埼玉県川越市豊田町 1-1-1



ごあいさつ

尚友会名誉会長 尚美学園大学学長
久保 公人

尚友会が「オール尚美」として設立され、はや8号の尚友会だよりを出される運びとなりました。小山内会長には、これまで尚友会の発展に常に積極的に取り組んできていただきましたことに深く感謝申し上げますとともに、尚友会の皆様によるご支援に厚く御礼申し上げます。

尚美学園大学は、2020年4月に新たにスポーツマネジメント学部を創設し、「芸術」、「スポーツ」、「ビジネス」の3本柱による教育をスタートいたしました。2021年には音楽表現学科をクラシックコースとポップスコースに再編いたしました。高等学校と緊密な連携を図りつつ、カリキュラムを常に見直し、尚美の

伝統である学生一人一人を大切に教育・学生指導を展開してきております。その甲斐あってか最近では入学定員を大幅に上回る学生を迎え入れることができ喜んでおります。今後さらに教職員一丸となって、学生や保護者の皆様のニーズを踏まえた大学運営を進めていきます。

この2年間終息の気配を見せないコロナ感染症のために、本学でもオンラインによる授業を余儀なくされておりましたが、この4月からはキャンパス内での感染防止対策に万全を期した上、原則対面授業を実施してきております。また同時に、WEB環境の充実も図ってきております。

尚美学園大学の卒業生が多様な場面で活躍しておられる状況を楽しんでいますが、全国に広がる尚友会の皆様と大学との連携を深めていくことが将来の大学の発展にとって最も重要と認識しており、一層の連携を図っていきたくと考えております。尚友会のさらなる発展を心から祈念しております。



～「会員ニーズと時代に マッチした魅力的な ネットワーク」を目指して～

尚友会 会長 小山内 仁

日頃より尚美学園大学同窓会組織である「尚友会」の運営につきまして、会員の皆様から多大なご協力とご支援を頂いておりますこと心からお礼申し上げます。

コロナとの闘いの終わりは、なかなか見えてきませんが、Withコロナの時代においても、会員一人ひとりがこれまで以上に同窓会活動としての尚友会に関心を持ち、若い卒業生をはじめ各世代の方々に主体的・積極的に参加していただける「会員ニーズと時代にマッチした魅力的なネットワーク」を展開して参りたいと考えております。

尚友会は、近い将来5万人を超える組織に成長すると見込まれ

ており、社会的な信用・ガバナンスにも配慮しつつ、デジタル化も活用し、会員相互のコミュニケーションを図り、母校である尚美学園大学がこれからも輝き続ける存在であるよう、物心両面で協力できる同窓会組織として大学の発展に尽力する所存です。

大学も社会の変化に伴い様々な変化が求められております。尚友会も社会の変化の中での在り方を模索し、同窓生の人間的成長や経済的な発展を目指していきたくと考えております。尚友会における企画・運営に関しまして、ご意見・ご要望等がございましたら、尚友会役員や事務局までお寄せください。皆様からのお言葉を参考に、より良い同窓会組織を作り上げていきたくと思います。

今後とも、尚美学園大学の発展と同窓会組織「尚友会」の一層の充実のため、皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。このような状況の中、卒業生だけでなく準会員である在学生の応援も考えながら同窓会活動を引き続き行っていきます。皆様のお力をお借りいただけるよう重ねてお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

予告

尚友会は『下松原 思い出横丁』として

尚美祭(10/22～23)に出展いたします。

※事前予約制にて入場が可能となります。



▲ 過去の出展の様子

メッセージ

川越市下松原は、かつて上福岡キャンパスのあった思い出の地です。(残念ながら現在は住宅地になってしまいました)

当日は、短大時代から現在までの卒業アルバム、思い出の写真や品々を展示します。

現在の大学の様子をご覧いただきながら、懐かしい学生時代にタイムスリップできる場所を提供いたします。皆様のご来場をお待ちしています。

お問い合わせ先：尚美学園大学 尚友会担当：049-246-2127 (学生課直通)

テーマ

尚美といえば ○ ○ ○ について語っていただきました



卒業生

尚美学園音楽短期大学
音楽学科
オーボエ専攻
1987年3月卒業
(短大5期生)
玉田 由佳里

「尚美といえば…エントランスホール」

私は尚美がまだ4年制になる前、尚美音楽短期大学の5期生として入学しました。新潟から上京してきたばかりの私にとって、大学での生活は期待と共に不安も入り混じってのスタートでした。尚美といえば思い出す場所が「エントランスホール」です。学校の門に入ってまっすぐ進むと吹き抜けになっているエントランスホールがありました。私たち管楽器クラスは特にそうだったと思いますが、授業の合間やちょっとした空き時間には何となくエントランスに集まっていたような気がします。そこでバカな話をして大笑いしたり、昼寝をする人がいたり、楽器を吹き始める人、時には真面目な話もしたり、エントランスは良き「たまり場」でした。学園祭の時にはアンサンブルのコンサートをしたこともありました。

エントランスでいろいろな友達と話したり出会ったりしたおかげでたくさんの繋がりが出来ました。私は短大を出た後東京コンセルヴァトワールの研究科に進み、卒業後はオーケストラなどで演奏活動を続けています。今でも演奏活動を続けていられるのは、いろいろな人との出会いやご縁のおかげだと思っています。そして尚美で繋がることが出来た同級生、先輩後輩、先生方は私にとってかけがえのない存在です。今も時々仲間と大学時代の思い出を話し始めると話は尽きません。現在はコロナ禍で大学生活にもたくさんの制約があると思いますが、在校生の皆さんには大学の時にしか経験出来ないことにチャレンジしたり、4年間でたくさんの人との繋がりをつくってほしいと願っています。



卒業生

尚美学園大学
総合政策学部
総合政策学科
2004年3月卒業
(1期生)
植松 孝博

「尚美といえば…サッカー部」

2000年の大学開学と同時にサッカー部が誕生しました。当時の大学サッカー界では、今のようない人工芝のサッカー場は少なく、大学でも土のグラウンドが主流でした。そんな中、高校3年の受験シーズンに飛び込んできた尚美学園大学サッカー部の創部の知らせは衝撃的でした！指導者に元日本代表監督、天然芝2面のサッカー場、これだけで十分すぎる内容でした。※実際には天然芝は養生期間もあり、練習は土のグラウンド、川越水上公園、安比奈親水公園、上戸サッカー場など河川敷でも活動していました。

それよりも大学1期生としてこの大学サッカーの歴史をスタートさせる事が出来るという期待値が大きかったことを覚えています。

2000年3月17日、西田部長より部訓「和と礼節」を、加茂総監督より目標「大学日本一」を

全国から集まった88名の1期生部員に傳達されました。

しかし目標に向かい始めた6月9日、交通事故により3人の仲間を失う衝撃を受けました。あれから22年、いまでも命日を忘れずに過ごしてくれる仲間がいることを誇りに思います。

その後、チームは埼玉県を制し、関東の舞台へ駒を進めました。天皇杯埼玉県代表を掴み全国大会を経験、初のJリーガー誕生などの快挙を成し遂げるなど、埼玉県屈指の強豪校の地位を確立しました。

2022年、いまのサッカー部は関東大学リーグ復帰を目指しております。

また全盛期のように誰からも愛される応援したくなる、気軽に足を運んでみたくなる！

そんなサッカー部でありたいと思います。



卒業生

尚美学園大学
学術情報学部
音楽表現学科
ピアノ専攻
2004年3月卒業
(1期生)
尾崎 将司

「尚美といえば…私の人生を正してくれた恩師」

皆さんこんにちは。私は尚美学園大学芸術情報学部音楽表現学科ピアノ専攻1期生として上福岡キャンパスで、霧生トシ子教授の門下生としてジャズピアノを学びました。この霧生トシ子教授がタイトルにもある、私の恩師です。レッスンは週一回あるのですが、「もっと練習しなさい」「あなたは私の弟子の中で一番出来の悪い弟子よ」と、毎週叱咤激励を頂いていました。当時、音楽業界を目指すべくライブ音響やラジオの制作会社のバイトや、夜遊びで殆どピアノの練習はしていませんでした。怒られて当然です(笑) このままではダメだと思い、恐らく大学に入って初めて必死に練習しました。ある日のレッスンで、それまで全くとっていいほどアドリブが弾けなかったのですが、何とか練習の成果を見せたく無我夢中でアドリブを弾きました。そうすると霧生教授は「やっと弾けるようになったわね」と、涙を流して喜んでくれました。あんなに毎週怒っていた人が、涙を流して喜んでくれたことに、自分のピアノに対しての中途半端さを反省しました。それと同時に、必死に練習したからこそ味わえたジャズの面白さ。この体験は、今でも自分の根幹にあって、何をやるにも一所懸命にやる。そう思って毎日仕事しています。とは言えその後も在学中は、怒られた記憶ばかりですが、私がレコード会社に内定をもらった時も、我が事のように喜んでくれた事を今でも覚えています。大学生活の4年間は私の人生の中でとても大切な4年間です。

- 2021年度事業報告 2021年度の事業計画は、卒業生並びに大学関係者からのご支援ご協力を賜り実施。主な事業のうち、第7回定期総会の開催、広報誌「尚友会だより第7号」の発刊など、以下の通り実施。

【尚友会事業】

- ①第7回定期総会
新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、書面会議(Web)にて開催
- ②役員会
役員会：7月(対面), 11月(Web), 2022年2月(Web) 三役会：4月(対面), 2022年2月(対面)
- ③全国支部長会議
2022年2月：Webにて開催
- ④広報活動事業
広報誌：「尚友会だより 第7号」8月1日発行(13,700部印刷)
尚美祭：尚美祭ホームページへの広告掲載にて協賛
尚友会ホームページ：随時更新
- ⑤大学・各学部・各学科主催行事および後援会行事への積極参加
コロナ禍のため中止
- ⑥尚美祭への参加
無観客Web開催に変更されたため、尚友会のPR動画「尚友会Presents 下松原思い出横丁」を制作し、YouTubeにて配信
- ⑦教育振興事業
キャリア就職支援としての就職セミナー開催：コロナ禍のため中止
教職課程支援としての教育シンポジウムの開催：コロナ禍のため中止
- ⑧教育活動・学生募集支援事業
教育活動や学生募集活動に関わる支援：教具等の購入、同窓生入学者紹介制度謝礼等を実施

【助成事業】

- A) 学友会活動
●2021年度学友会予算へ助成金拠出
●卒業記念品：尚友会ネーム入りボールペンを大学院修了生および学部卒業生に贈呈
- B) イベント支援
会員が開催する親睦会・イベント・演奏会等の活動支援：1イベント※に助成
※ 南先生尚美学園退官パーティー・大同窓会
(事業執行は2021年度：会計は2022年度計上)
- C) 支部活動
支部総会(東京、沖縄、北海道、東北、北陸) Webでの開催を推奨し、活動助成費を支給
- D) 学生福利厚生
カフェテリア・売店事業への支援
バリアフリー化助成

●尚美学園大学 尚友会役員(任期：2024年3月31日)

| | |
|-----------------------|------------------------|
| 名誉会長 久保 公人 (尚美学園大学学長) | 理事 鎌田 麻子 (大学1期生) |
| 会長 小山内 仁 (短大6期生) | 理事 市川雄一郎 (大学2期生) |
| 副会長 富山 和幸 (短大6期生) | 理事 川北 栄樹 (大学4期生) |
| 副会長 白石 英二 (大学1期生) | 理事 甲谷 亮介 (大学9期生) |
| 副会長 松田 有司 (大学1期生) | 理事 石川奈津希 (大学14期生) |
| 理事(会計) 高井 康子 (短大8期生) | 監査 高麗 秀純 (短大8期生) |
| 理事 丸尾 直史 (短大6期生) | 監査 井戸 正利 (短大14期生) |
| 理事 大橋 美穂 (短大6期生) | 幹事長 柴崎 義之 (尚美学園大学事務局長) |
| 理事 山下 友子 (短大18期生) | 顧問 高埜 雅之 (短大1期生) |

●2022年度事業計画(案)

【尚友会事業】

- ①第8回定期総会
Web会議形式にて開催予定
- ②役員会
6月、9月、11月、2023年2月に開催を予定。必要に応じて、三役会、事業担当者会議なども開催する。
- ③全国支部長会議
6月4日総会後に開催予定
- ④広報活動事業
広報誌：「尚友会だより 第8号」を8月日に13,000部発行予定
尚美祭：パンフレット広告へ協賛を予定
尚友会ホームページ：随時更新予定
- ⑤大学・各学部・各学科主催行事および後援会行事への積極参加
- ⑥尚美祭への参加
後援会ならびに学生との交流等
- ⑦教育振興事業
キャリア就職支援：就職セミナー「OB/OG講演会」を11月に開催予定
教職課程支援：教育シンポジウムを11月に開催予定
- ⑧教育活動・学生募集支援事業
教育活動や学生募集活動に関わる支援(教具等の購入、同窓生入学者紹介制度謝礼等)

【助成事業】

- A) 学友会活動
●学友会2022年度予算へ助成金を拠出予定
●卒業記念品事業は例年を踏襲して実施予定
- B) イベント
会員が開催する親睦会・イベント・演奏会等の活動を支援予定
- C) 支部活動
支部総会(東京、沖縄、北海道、東北、北陸)の開催(Web等)を支援予定
- D) 学生福利厚生
カフェテリア・売店事業への支援を予定

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、上記事業計画が変更される場合があります。

●2021年度決算・2022年度予算

【収入の部】

(単位：円)

| 科目 | 2021年度予算 | 決算 | 2022年度予算 | 備考 |
|--------|------------|------------|------------|------------------|
| 会費 | 13,200,000 | 16,820,000 | 13,200,000 | 会費20,000円×666名定員 |
| 維持会費 | 100,000 | 122,589 | 100,000 | |
| 寄付金 | 0 | 0 | 0 | |
| その他 | 100 | 260 | 100 | 利息等 |
| 合計 | 13,300,100 | 16,942,849 | 13,300,100 | |
| 前年度繰越金 | 22,771,057 | 22,771,057 | 19,713,136 | 現金・預金 |
| 総計 | 36,071,157 | 39,713,906 | 33,013,236 | |

【支出の部】

| 科目 | 2021年度予算 | 決算 | 2022年度予算 | 備考 |
|--------------|------------|------------|------------|--------------------------|
| 本部費 | 2,460,000 | 1,004,585 | 2,460,000 | |
| 消耗品費 | 50,000 | 0 | 50,000 | 文房具、紙類等 |
| 旅費交通費 | 1,000,000 | 922,855 | 1,000,000 | 役員会等日当、交通費、宿泊費等 |
| 印刷製本通信費 | 10,000 | 2,130 | 10,000 | 印刷費、郵送費等 |
| 備品費 | 1,000,000 | 22,440 | 1,000,000 | 機器備品等(三役PC購入) |
| 会議費 | 300,000 | 0 | 30,000 | 会議開催費用、食事代等 |
| 雑費 | 100,000 | 57,160 | 100,000 | 慶弔費、祝花、手数料等 |
| 事業費 | 9,100,000 | 5,809,685 | 8,000,000 | |
| 総会運営費 | 2,100,000 | 2,479,667 | 3,500,000 | 消耗品費、旅費交通費、印刷製本通信費、会議費等 |
| 会報発行費 | 3,500,000 | 2,211,022 | 500,000 | 印刷製本通信費(尚友会だより制作) |
| 広報活動費 | 1,000,000 | 668,996 | 2,000,000 | 尚美祭出店料および広告費・ホームページ作成管理等 |
| 教育振興費 | 500,000 | 0 | 1,000,000 | 教職シンポジウム、就職講座、講演等 |
| 教育活動・学生募集支援費 | 2,000,000 | 450,000 | 1,000,000 | 教具の購入、尚友会紹介入学者支援 |
| 助成費 | 11,000,000 | 7,400,000 | 12,000,000 | |
| 学友会助成 | 2,000,000 | 2,000,000 | 2,000,000 | 卒業記念品事業等 |
| イベント助成 | 2,000,000 | 0 | 2,000,000 | 親睦会・演奏会等 |
| 支部活動助成 | 1,000,000 | 500,000 | 2,000,000 | 支部立ち上げ準備会、支部活動等 |
| 学生福利厚生助成 | 6,000,000 | 4,900,000 | 6,000,000 | カフェテリア、売店支援等 |
| 予備費 | 8,511,157 | 786,500 | 5,553,236 | |
| 周年記念事業費 | 5,000,000 | 5,000,000 | 5,000,000 | |
| 総計 | 36,071,157 | 20,000,770 | 33,013,236 | |

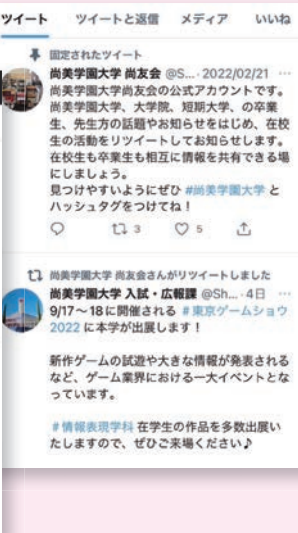
【収支の部】

| 科目 | 2021年度予算 | 決算 | 2022年度予算 | |
|----|------------|------------|------------|--------------|
| 収入 | 36,071,157 | 39,713,906 | 33,013,236 | |
| 支出 | 36,071,157 | 20,000,770 | 33,013,236 | |
| 総計 | 0 | 19,713,136 | 0 | 決算総計額=次年度繰越金 |

尚友会では皆様に多くの情報をタイムリーにお届けさせていただけるように
Twitter を開設いたしました。

これからは学生の活躍、OB・OGの方々の活躍や大学関連の情報を
Twitter でもお届けしていきます。

是非、フォローをよろしくお願ひいたします。



<尚友会 Twitter URL>
<https://twitter.com/shobiushoyukai?s=11&t=FzE-onq2K2XwXOeETD6MPQ>



<お問い合わせ>
e-mail : info@shobialumni.jp

助成事業

「学内バリアフリー化」

学生会卒業記念事業「学内バリアフリー化」計画であった自動ドアの設置について、2022年5月末に予定箇所への設置が完了いたしました。

平成27年度からの長きにわたる学生会および卒業生の想いが形となりました。

当事業へ尚友会としても一部、助成させていただいております。ご理解ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。



本部棟入口



カフェテリア入口

「カフェテリア・売店 学生支援」

2021年、2022年と後援会と協賛企画として継続的に学生支援企画を実施しております。

日々、勉強や部活に奮闘している学生のために今後も多くの支援をまいります。

ご理解ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。



「第 18 回 AC ジャパン広告学生賞」にて、
「テレビ CM 部門」「新聞広告部門」で入賞しました」

公益社団法人ACジャパンが主催する「第 18 回 AC ジャパン広告学生賞」にて、芸術情報学部 情報表現学科の学生作品（2 作品）が「テレビ CM 部門」「新聞広告部門」で入賞しました。

「AC ジャパン広告学生賞」は、若い世代が広告制作を通して公共広告への理解を深め、「公」への意識を育むことを目的に 2005 年に設立されました。広告業界の注目度も高く、業界クリエイター志望学生の登竜門となっています。今年度は、新聞広告部門では 520 作品、テレビ CM 部門では 260 作品の応募がありました。

【第 18 回 AC ジャパン広告学生賞 Web サイト】 <https://www.ad-c.or.jp/campaign/cm/recruit.html>



<テレビCM部門>
「優秀賞」

<作品名>
『コトバさんぽ』 篇 30秒
(テーマ: コトバの伝達)

<制作者>
花形実季 (情報表現学科4年)
上野賢吾 (情報表現学科4年)



<新聞広告部門>
「奨励賞」

<作品名>
『個人情報発信中』
(テーマ: ネットへの個人情報流出)

<製作者>
高橋香乃 (情報表現学科4年)
鈴木朋花 (情報表現学科4年)

「第 8 回 全日本大学女子硬式野球選手権高知大会にて、
女子硬式野球部が 2017 年ぶり 3 度目の優勝を成し遂げました」

5月14日(土)と15日(日)の2日間、高知県安芸市にて開催された第8回 全日本大学女子硬式野球選手権高知大会にて、女子硬式野球部が 2017 年ぶり 3 度目の優勝を成し遂げました。

決勝戦では、強豪の日本大学国際関係学部を相手に、3対2の僅差にて勝利を収めました。

4年生の団結力とチームワークにより、接戦をものにした優勝となりました。



Topic 5

維持会費納入の御礼とお願い

2021年度の維持会費納入にご協力いただきまして、ありがとうございました！

お陰様で、2022年3月末現在[合計44.5口、89,000円](口座徴収料金除く)が集まりました。引き続き、2022年度もよろしくお願いたします。

尚友会の事業は、入学時に納入していただく「終身会費」と卒業生や教職員の皆様から任意で納入していただく「維持会費」により運営されます。この維持会費の拡充により、現役学生への支援も手厚いものとなります。尚友会の掲げる『建学の精神である<智と愛>を継承し、会員相互の親睦向上を図るとともに、尚美学園大学の教育振興を支援し、もってその発展に寄与する』という目的をご理解いただき、ぜひ維持会費の納入にご協力をお願い申し上げます。

今般の新型コロナウイルス感染症の流行により、社会の各方面に様々な影響が及んでいるところですが、尚美学園大学におきましても、教育・研究活動において大きな影響が出ております。尚友会としては、意欲と能力のある学生が希望の教育を受けられるように、継続して学生支援を行っていく所存です。

この支援を更に拡充するためにも、会員の皆さまには、維持会費納入による倍旧のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

■お預かりした会費の使途である「尚友会事業」は以下の通りです。

【尚友会事業】

- ①定期総会開催
- ②役員会開催
- ③広報活動事業（会報発行、ホームページ作成等）
- ④大学・各学部・各学科主催行事への参加
- ⑤学園祭への参加
- ⑥教育振興事業
(教職資格課程支援やキャリア就職支援プログラムなど)
- ⑦教育活動・学生募集支援事業



尚友会 定期総会



下松原思い出横丁（尚美祭出店）



助成金交付事業卒業生企画・演奏等コンサート



教育振興助成事業（教育シンポジウム）

【助成事業】

- ①学友会活動助成（卒業記念品事業など）
- ②イベント助成
- ③支部活動助成

■ 2022年度「維持会費」（年会費）の納入について

1. 維持会費は、一口：2,000円です。
2. 維持会費は、年会費として会計年度（4/1～翌年3/31）毎に収納いたします。
3. 納入方法は、郵便局（ゆうちょ銀行）からの払込みでお願いいたします。

※同封の「払込取扱票」に送金額を添えて払込みください。
(手数料は不要です)

※ゆうちょ銀行のATM(払込み機能のあるものに限ります)でもご利用いただけます。

※払込み「金額」の記入に加え、通信欄に「住所・氏名」及び卒業生は「学籍番号・学科名」、旧教職員は勤務時の「所属部署」を明記してください。

※現教職員の皆様には、別途学内でご案内いたします。

Topic 6

住所変更や改姓のお手続きについて

尚友会では、会員名簿の整備を行っています。各種行事のお知らせ、会報誌の送付など、校友会運営に役立てています。ご卒業後にお名前や住所等が変更になった方は、下記連絡先まで情報をお寄せください。

<尚友会連絡先>

〒350-1110 埼玉県川越市豊田町1-1-1
尚美学園大学 尚友会担当：049-246-2127(学生課直通)

【E-mail】
gakusei-ml@s.shobi-u.ac.jp

編集後記

新型コロナウイルスが蔓延し始めてから3年目を迎えています。まだまだ油断のできない状況ではありますが、ウィズコロナの生活には慣れてきたのではないのでしょうか。

Zoom等で人と直接会わずにオンラインでコミュニケーションを取ることも多くなり新型コロナウイルスが蔓延した結果、新たな気づきのあった3年だった気がします。そんな中、本年から「尚友会だより」も書面で郵

送する形式からオンラインでの公開へと変更させていただきました。

また、SNSも開始し、皆様にオンラインで情報をお届けすることに力を入れています。

今後もHP・SNS等で大学の状況、OB・OGの近況をお届けしたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルスの一日でも早い収束と皆様のご健康をお祈りしております。